

# シーン ー3 サンクチュアリセンター機能充実事業

## 事業目的

宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリセンターは、開館から20年以上が経過し、その間、全面的な展示内容の改装は行われておらず、また、伊豆沼・内沼を取り巻く自然環境や県民の自然環境に対する関心に変化が生じていることから、生物多様性をはじめとする環境教育の発信の場として、また、市民の交流の場としても利用しやすいよう展示内容の改装を行います。

## 事業効果

CO2削減効果	-
その他	-

## 事業内容

### 1階 小学校低学年の子供にも分かりやすく楽しめる展示

伊豆沼・内沼を俯瞰できる、床面に直径15mの大型航空写真を配置  
伊豆沼・内沼の生きものを、五感を使って体験する設備を設置 等

### 2階 より深く学べる、小学校高学年以上を対象とした展示

フィールドスコープをより観察しやすく配置  
LIVE野外観測映像設備を設置  
伊豆沼の歴史、人と自然のかかわりを紹介する魅力的な展示物を設置  
伊豆沼・内沼環境保全財団の最新の研究成果を分かりやすく展示 等

【平成26年度事業費】 93,930千円

【参考】過去5年間の平均利用者数 36千人/年



## 現状

- 展示施設の老朽化
- 体験型の展示が少ない



## 税導入後のイメージ

「見て、触れて、学べる」  
体験型展示物の充実

